

PRESS RELEASE

2026年1月15日

報道機関 各位

教育学部附属特別支援学校で 長崎県美術館職員による图画工作・美術のワークショップを開催

長崎大学教育学部附属特別支援学校では、图画工作及び美術の学習として、全児童生徒を対象に、長崎県美術館職員によるワークショップを下記のとおり実施します。

1 目的

- 美術館職員の方々とともに作品を鑑賞し、小学部・中学部・高等部の児童生徒が一緒に観察や制作活動を行うことを通して、人と関わりながら表現し、創造することを楽しむ。
- 作品作りの中で、自ら材料を選択し、表現方法を工夫することで発想の幅を広げる。
- 他学部の児童生徒と活動することを通して、お互いに学び合い、支え合う姿勢を育てる。

2 期日

2026年1月28日（水）10：20～12：00

3 場所

長崎大学教育学部附属特別支援学校 体育館

4 対象児童生徒

小学部17名、中学部16名、高等部19名 計52名

5 活動内容及び日程

時間	活動内容
10：20～10：50 (30分)	○アートカードで自己紹介 ・時間に余裕があれば「名探偵ゲーム」
10：50～11：00 (10分)	休憩
11：00～11：30 (30分)	○ぴったりピタッとシルエット ・美術館スタッフの型取りデモンストレーションを見る。 ・自分で画材を選びながら表現する。
11：30～11：50 (20分)	○児童生徒のアイデアタイム ・できた線をペアごとによく観察し、「花を持たせたい」「顔を描きたい」「〇〇に見えてきた」などの描きたいアイデアが浮かんだら、好きな画材を選んで描き込む。

11:50～12:00 (10分)	○アイデア紹介 <ul style="list-style-type: none">・ロール紙ごとに仕上がりを確認し、各自書き込みのアイデアを紹介し合う。・終わりの挨拶
----------------------	--

6 備考

撮影等不可で配慮が必要な児童生徒については、事前にお伝えします。

取材いただける場合は、1月27日（火）12時までに、以下の問い合わせ先までご連絡をお願い申し上げます。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学教育学部附属特別支援学校 國知出 幸美（クニチデ ユキミ）（中学部主事）

TEL:095-845-5646